

2020年9月11日

各 位

にいがた岩船農業協同組合
株式会社ローソン銀行

にいがた岩船農業協同組合との共同ATMの設置について

にいがた岩船農業協同組合（新潟県村上市、代表理事組合長 高橋 豊明、以下「JAにいがた岩船」）と株式会社ローソン銀行（東京都品川区、代表取締役社長 山下 雅史、以下「ローソン銀行」）は、JAにいがた岩船が商業施設の村上プラザ（新潟県村上市）で運営するATMに代わってローソン銀行が提供する共同ATMを1台設置し、2020年9月25日（金）午前8時よりサービスを開始いたします。

ローソン銀行では、農林中央金庫との合意に基づき、2019年度より、JAバンクグループの農業協同組合や信用農業協同組合連合会が希望するATMのローソン銀行ATMへの代替設置を進めております。今般、JAにいがた岩船が村上プラザ1階の共同ATMコーナーに設置するJAバンクATM1台をローソン銀行ATMへ代替設置したもので、新潟県での代替設置は初めてです。

設置したATMは、JAバンクのキャッシュカードをお持ちのお客さまはJAバンクのコンビニエンスストア提携ATMとしてのサービスをご利用いただけるとともに、ローソンの店舗などに設置している他のローソン銀行ATMと同様、銀行や信用金庫などを含む幅広い金融機関のカードをお持ちのお客さまもご利用いただけます。

JAにいがた岩船は、新潟県の北端に位置し、管内は良質な水を湛える自然豊かな地域です。優れた水質の河川流域には肥沃な土地が広がり、ブランド米である「岩船米コシヒカリ」をはじめ、多くの農畜産物を育てています。当JAでは、こうした優れた農畜産物を生かし、地域の組合員・利用者がより豊かに暮らせるような金融商品・サービスの提案を実践して参ります。

ローソン銀行では、「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。」という企業理念のもと、マチという人の暮らしの場に貢献する金融サービスの提供を目指しております。ローソン銀行ATMについてもさらなる利便性の向上に努め、「お客さまにいちばん近い銀行」の実現を目指してまいります。



ローソン銀行 ATM

以 上